



【2016セイジ・オザワ松本フェスティバル特別出前コンサートが行われました 6頁】

目次

●産科医療体制	2
●出前健康講座のご案内	3
●ねっとわーく	
安達整形外科医院	4
矢野こどもクリニック	5
●社会保険労務士によるがん患者さん相談会 をご利用ください	4~5
●話題の広場	
出前コンサート	6
CKD教室	6
●医療チーム紹介	
栄養サポートチーム	7
感染制御チーム	7
●情報カプセル	8
免疫チェックポイント阻害剤	
●職場紹介	8
ゆうゆう⑦ 事務室	
●新任医師の紹介	8

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- ①私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- ②私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、患者さんの立場に立った医療を実践します
- ③私たちは、地域の保健、医療、福祉機関と密接に連携します
- ④私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上と、職員が誇りややりがいの持てる職場づくりを行います
- ⑤私たちは、公共性と経済性を考慮し、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意をもって医療を実践します

私たちの地域の分娩環境を守るため 産科医療体制について ご理解とご協力をお願いします



飯田下伊那地域では、安心して産み育てられる地域を維持していくために、産科共通カルテを用いた地域連携による独自の分娩体制を敷いています。妊婦健診から分娩までを、当院と地域の連携産科医療機関が役割分担して、妊婦さんがスムーズに分娩を迎えられるように進めています。

現在、飯田下伊那地域で分娩を取り扱う医療機関は当院のみであり、十分な体制が整わない状況となっています。当面の間、当院における分娩の取扱いにつきましては、次の通りとさせていただきます。

地域の分娩体制は、住民の支えがなければ維持していくことができません。この先も安心安全な産科医療体制が維持できるよう、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

●連携産科医療機関一覧

医療機関	住 所	電話番号	初診	健診	分娩
飯 田 市 立 病 院	飯田市八幡町438	0265-21-1255	×	○	○
平岩ウイメンズクリニック	飯田市川路4938	0265-27-2067	○	○	×
羽 場 医 院	飯田市駄科536-3	0265-28-5151	○	○	×
西 澤 病 院	飯田市本町4-5	0265-24-3800	木曜日のみ		×
下 伊 那 赤 十 字 病 院	松川町元大島3159-1	0265-36-2255	○	○	×

★診療日・時間については各病院にご確認ください★

●飯伊地域で出産ができる病院は飯田市立病院のみとなっています

飯 田 市 立 病 院	<ul style="list-style-type: none"> * 妊娠初診を受けた病院からの紹介状を持って、12週までに受診して分娩予約を行ってください。 * 里帰り出産を希望する方は、妊娠がわかり次第地域医療連携係へ連絡し、20週頃までには一度受診してください。 * 飯田下伊那地域居住者は全て受け入れます。里帰り出産については原則全て受け入れますが、受付件数によって制限が出る場合があります。
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●妊婦健診

- * 妊婦健診は飯田市立病院および連携産科医療機関 4 施設で受診できますが、30週以降は飯田市立病院で受診しましょう！
- * 飯田市立病院では、当院で出産されない方の健診は、基本的には受けることができません。

出前健康講座のご案内

受付中

地域の皆さんが保健、医療、福祉に関心を持ち、知識の向上に役立てていただくと共に、ご自身の健康増進を図る一助となることを願い、今年度より「出前健康講座」を開始しています。当院の職員が、地域の皆さんが集まる場所へ出向き、講座を開催しています。

4月より半年が経過し、34の団体、延べ1300名を超える皆さんが聴講されました。講座内容では、「生活習慣病予防の食生活」、「血液検査でわかるからだの病気」や「一次救命処置」、「熱中症」、「家庭でできる感染対策」などの利用がありました。また、申込団体は、シニアクラブ、婦人会、企業、健康サークルなどがありました。

利用者からは、「病院や薬局の窓口では忙しそうで聞きにくいことなど、出前健康講座で聞くことができた」、「毎日の生活の中で役に立つ話だった」、「細かい質問に対し親切にわかりやすく説明してくれた」、「テレビでも情報を得ることができるが、直接聞くことで理解が深められた気がする」、「学んだことを、日常生活で実践しながら深めたい」、「医療現場からの直接指導で勉強になった」や「今後の取り組みに期待する」といった声が寄せられました。

今後、講座内容の見直しを行い、ニーズにお応えしていけるよう明らかになった課題について検討しながら継続していきたいと考えています。お気軽にご利用ください。



(一次救命処置)受講の様子



臨床検査技師による講座風景



管理栄養士による講座風景



臨床検査技師による講座風景

出前健康講座の中で、「紹介状を持参しないと市立病院を受診できないの?」と質問を受けます。飯田市立病院は、地域医療支援病院として地域の医療機関と連携しながら、住民の皆さんの健康を支える使命があります。先ずはお近くの開業医（医療機関）を受診していただくように、また、かかりつけ医を持っていただくようにご案内しております。



● 問い合わせ・申込先 飯田市立病院地域医療連携係 ☎21-1255 内線2237



安達整形外科医院

(飯田市上郷飯沼)



上郷飯沼にある整形外科医院です

安達整形外科医院 院長 安達 徹

安達整形外科医院は開院し今年で16年目を迎えております。当院は上郷飯沼の国道153号線のすぐ東側にあります。この地区は歩いて数分の距離に内科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、歯科、そして私共の整形外科それに調剤薬局も2店が集まり飯沼クリニカルビレッジと称する医療モールとなっています。1日で複数の医療機関にかかりたいという患者様のニーズに答えられる一画となっています。

私は昭和61年に信州大学を卒業し、生まれ故郷の栃木県には戻らずに信大の整形外科の医局に入りました。研修終了後の平

成5年に当時の上郷町にあった高松病院に赴任し、飯田市合併後は市立病院勤務を経て開業しています。現在でも手の外科の小手術を行っていますが、薬やブロック注射等ペインクリニックやリハビリ治療、それにロコモの指導などが主な仕事になっています。関節リウマチや骨粗鬆症など身体各所の運動器の病気や外傷を正確に診断し、患者様一人一人に合った治療によって安心と満足が得られるような医療を行っていきたいと考えております。市立病院には精密検査や手術

の必要な患者様をお願いし、大変お世話になっておりますがこれからもどうぞよろしくお願いたします。



安達先生(前列右)とスタッフの皆様

所在地 〒395-0002 飯田市上郷飯沼1909-1番地

☎0265-21-0331

診療科目 整形外科

診療時間 8:30~12:00 / 15:00~18:30

休診日 水曜日午後、土曜日午後 日曜日 祝日

往診 可

駐車場 あり



「社会保険労務士によるがん患者さん相談会」をご利用

がん相談支援センターでは、毎月1回「社会保険労務士によるがん患者さん相談会」を行っています。治療や今後の見通しを踏まえた仕事に関する相談、社会保障制度利用などについて、社会保険労務士さんがご相談をお受けいたします。

相談は無料です。ぜひご相談ください。

- 例えば… ○休職中の生活費や治療費はどうしたらよいか？
- 傷病手当金や雇用保険について知りたい
- 仕事復帰したいが、今まで通り働けるか不安
- 治療と仕事の両立ができるか心配
- 会社に病気のことを話したら退職を促されたなど

登録医紹介

登録医とは共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

矢野こどもクリニック

(飯田市上郷飯沼)



小児科医です

矢野こどもクリニック 院長 矢野 秀実

子育ての最中におられるおかあさんおとうさんにとって自分の子どもの病気は一大事です。医者に見せなきゃいけないほどの病気だろうか、だとすれば小児科？或いは他の科？近くの小児科でいいのだろうか？大きな病院のほうが安心できそうだけど。自分の体の調子ならわかるんだけど、子どもはちゃんと病状なんて説明してくれないし。

小児科の外来に限らず、医療の現場においては患者さん或いは保護者のかたとのコミュニケーションをきちんととることは診療の基本ですが、限られた時間のなかで、十分に時間をかけてじ

くりと、とはいかないのが現状です。制約された状況下でよいコミュニケーションをとっていくには、そのための技法、テクニックも必要なのではないかと考えます。たいしたことは必要ありません。医者の立場から言えば正対して相手の目を見て話す、最後には「他に聞いておきたいことはありませんか？」の一言。患者さんは症状と経過のメモ、今日聞いておきたいことの要点を整理してメモにしておくなど。これだけでも診療は円滑に進みます。そのあとで雑談するくらいの余裕が生まれるとお互いにうれしいですね。

(と、まあこんなお話を小さな出前セミナーでさせてもらっています。先日の聴衆は4人でした。話し上手ではないですが、ご希望される方はお声をかけてください。)



矢野先生

所在地 〒395-0002 飯田市上郷飯沼1902-1番地

☎0265-52-0452

診療科目 小児科、アレルギー科

診療時間 8:30~11:30 / 16:00~18:30

(予防接種外来(火、水) 15:00~16:00)

(土曜日8:30~11:30 / 15:00~17:30)

休診日 金曜日午後 日曜日 祝日

駐車場 あり



ください

開催日 毎月第3水曜日 午後1時30分~4時30分 ※お一人1時間程度

今後の予定 H28年 12月21日

H29年 1月18日・2月15日・3月15日

※都合により日時を変更する場合があります

場所 がん診療・緩和ケアセンター内 面談室

お申込み 予約優先となります。お電話でご予約の上、ご来院ください。

お問合せ・ご予約 飯田市立病院 がん相談支援センター (医療福祉係)

TEL: 0265 (21) 1255 内線: 2191



世界一流の演奏がやって来た

「2016セイジ・オザワ松本フェスティバル特別出前コンサート」

8/29



8月29日午後4時から1階ロビーで「2016セイジ・オザワ松本フェスティバル特別出前コンサート」が開催されました。世界一流といわれる音楽の演奏を生で聴ける機会は滅多にありませんが、開催中の同フェスティバル出演者有志が「入院中の患者さんに聞かせたい」と多忙な中当院を訪れ演奏会が実現しました。

入院・通院の患者さんやご家族ほか百人を超える聴衆が約1時間にわたり、「サイトウ・キネン・オーケストラ」の内4名による弦楽四重奏を楽しみました。演奏は世界一流ながら、テレビ番組やアニメの主題歌、モーツァルトのアイネ・クライネ・ナハトムジーク等お馴染みの曲も多く、くつろいだ雰囲気で行われました。6曲演奏の後、アンコールでは演奏に合わせて皆で「ふるさと」を斉唱しました。

「泣けてきました。若い頃の好きだった曲を聴き、思い出がよみがえってきました。こういう時間を持てて良かった、感激です」、「海外で活躍する人の生演奏を間近で聴けて夢のよう、本当に素晴らしかった。一度は松本のフェスティバルに行きたくなりました。」という感想が寄せられました。



CKD(慢性腎臓病)教室

8/26

健康をおびやかす国民病としてCKD（慢性腎臓病）が注目されています。CKDが進行すると透析治療が必要となり、現在成人国民の400人に1人が人工透析の治療を受けています。治療は週2～3回の通院が必要となります。CKDの進行を遅らせるために、透析室看護師は腎臓内科外来で、検査データを確認して療養指導・予防のための情報提供を行っています。また2年前から誰でも参加できるCKD教室を始めました。第6回CKD教室を8月26日に開催し、20名の患者さん・ご家族の参加がありました。腎臓病内科医師からの減塩・血圧測定・食事療法等の自己管理のポイントや、検査データの見方などの講義と、腎臓病治療食・減塩醤油や低蛋白食材の試食会を行いました。「減塩や低蛋白でもおいしかった」「治療食があることを初めて知った」などの感想をいただきました。今後も、患者さんのご意見・ご要望に合わせたCKD教室を開催していく予定です。

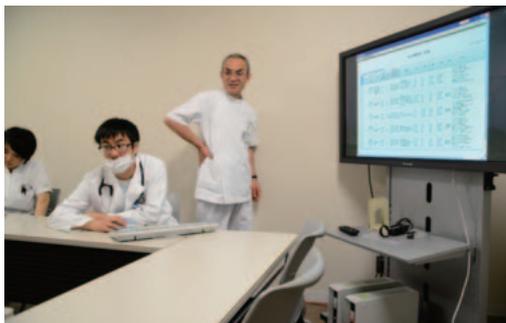




医療チーム紹介

栄養サポートチーム

栄養サポートチーム（Nutrition Support Team: NST）は2004年4月より活動を開始し、2010年9月からNST加算算定を行っています。また今年度から歯科医師連携加算算定を開始しました。NST 構成員は日本静脈栄養経腸学会の講習を受けた医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師などから構成されています。すべての患者さんについて主観的包括的評価を行い、栄養面でのサポートが必要と考えられた患者さんは現在の筋肉量や脂肪量などを計測し、血液検査でわかる栄養状態の数値を比較します。これらを検討して各症例の栄養障害の原因を明確にして、異常のある栄養指標を改善するべく、栄養管理方法(何を、どのように、どれくらい投与するのか)を選択し主治医に助言します。以上の活動は週2回火曜日と木曜日にカンファレンスと回診を行っています。



感染制御チーム

感染制御チーム（ICT）は、ノロウイルスや肝炎などウイルスによるさまざまな感染症に対して、院内における感染症の調査や発生予防および感染症の伝播を防止することを目的に組織されたチームで、感染症に関連した院内の保安の役割を担っています。

ICTはさまざまな職種で構成し、定期的に院内を巡回し患者さんが安心して療養できる環境や、医療従事者が感染対策を的確に実践できるよう、環境の整備や教育活動等に取り組んでいます。

近年では院内の対策だけでなく、近隣医療機関と連携して、病院間での院内巡回や感染対策活動を共有するなど、地域全体の感染対策の向上にむけ日々取り組んでいます。





情報カプセル



新しい抗がん剤登場

免疫チェックポイント阻害剤

がんの治療法として、「薬物療法」、「手術療法」、「放射線療法」の三大療法があり、これらの治療が医療現場で一般的に行われてきました。近年、がんの治療において「免疫チェックポイント阻害剤」と呼ばれる新薬が登場し、世界中で注目されています。からだに本来備わっている免疫の働きを利用した「免疫チェックポイント阻害剤」を用いる「免疫療法」は、第四の治療法と言われています。

がん細胞は、免疫のはたらきにブレーキをかけて、免疫細胞からの攻撃する力を抑え込みます。そこで、がん細胞によるブレーキを解除することで、再び免疫細胞が活発になり、がん細胞を攻撃できるようにするのが「免疫チェックポイント阻害剤」です。これまでの抗がん剤とは全く異なる働きをするお薬で、がん治療の歴史を大きく変えました。今後ますます注目されていくことと思います。

がん細胞は、免疫のはたらきにブレーキをかけて、免疫細胞からの攻撃する力を抑え込みます。そこで、がん細胞によるブレーキを解除することで、再び免疫細胞が活発になり、がん細胞を攻撃できるようにするのが「免疫チェックポイント阻害剤」です。これまでの抗がん剤とは全く異なる働きをするお薬で、がん治療の歴史を大きく変えました。今後ますます注目されていくことと思います。



シリーズ ● 職場紹介 ● その50

【ゆうゆう⑦ 事務室の紹介】

「ゆうゆう」と聞いてみなさんどちらにあるかご存知でしょうか？答えは、旧高松病院のあった場所です。時々そのようなご質問を電話にて受けることがあるので、紹介させて頂きました。

今回はゆうゆうの事務室のご紹介をします。正面玄関から入ってすぐの所に受付があり、優しく職員がお出迎えしており、そのフロアが私たちの事務室となります。また、電話を受ける際には、明るく応対し、ご案内させて頂いております。スタッフは事務長以下、相談員2名、管理係3名で構成しております。相談員は主に入所の際の相談や、介護ケアについてご家族を交えた相談を受けたり、介護のアドバイスを等サポートを行っております。

ます。管理係は、施設の管理や事務等、主に裏方の業務を行っております。

今回の写真撮影で着用しているTシャツですが、施設内でのイベント（敬老会、運動会、人形劇フェスタ等）を盛り上げようと職員の発案で自費製作した「ゆうゆうTシャツ」です。各職員の好きな色を選択して着用しておりますが、広報紙に掲載するのは今回が初めてあり、紹介しました。

老健ご利用の際は、ぜひ「ゆうゆう」をご検討頂くと嬉しいです。



新任医師の紹介

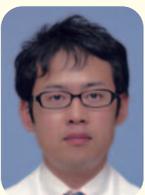
平成28年7月～10月



外科

小山 力

(こやま つとむ)
平成25年3月卒業
平成28年10月1日着任
前勤務病院
信州大学医学部附属病院



耳鼻咽喉科

宮嶋 宏樹

(みやじま ひろき)
平成25年3月卒業
平成28年10月1日着任
前勤務病院
信州大学医学部附属病院



歯科口腔外科

富岡 大寛

(とみおか たかひろ)
平成21年3月卒業
平成28年10月1日着任
前勤務病院
信州大学医学部附属病院

あ と が き

夏季オリンピック・パラリンピックが無事に閉会しました。4年に1度きりの舞台上で、遺憾なく実力を発揮する姿は感動的であり、多くの方に元気を与えてくれたことと思います。2020年は東京開催ということで、待ち遠しく思われている方も多いのではないのでしょうか。

編集委員 長谷川一幾